

広島市立 広島みらい創生高等学校



平成30年

本校の第1期生として、
あなたの「みらい」を
創り出そう！！

4月に**開校**します！

広島みらい創生高等学校は、生徒一人一人の個性を最大限に伸ばさせ、
社会の発展貢献できる人間性豊かな活力ある人材を育成します。

全国初 県・市による共同整備

広島市立広島みらい創生高等学校

フレキシブル課程 キャリアデザイン科(総合学科)

○平日登校コース(定時制の課程)

○通信教育コース(通信制の課程)

再編整備

【定時制の課程】

広島県立広島国泰寺高等学校
広島県立広島観音高等学校
広島県立海田高等学校
広島市立大手町商業高等学校
広島市立広島工業高等学校

【通信制の課程】

広島県立西高等学校

平日登校コース

入学定員:240人

通信教育コース

入学定員:400人

定通併修制度で
相互の科目の履修が可能です。

1. 平日の午前・午後・夜間の授業時間帯から学習計画やライフスタイルに合わせて学習時間帯を選択し、自分の時間割を作成できます。

例えば、午前に登校し、午後から学校外の活動をするのが可能です。また、昼間に仕事をし、夜間に登校することも可能です。



2. 1年目は必履修教科・科目を中心に学習し、2年目以降は自らのキャリアデザインに応じて工業、商業、福祉の専門教科・科目や進学に対応した教科・科目も学習することができます。
3. 修業年限は3年以上で、卒業までに74単位以上を修得する必要があります。
例えば、1日4時間の授業で学習すれば4年間、1日6時間の授業で学習すれば3年間で卒業できます。
また、海外留学等の学外での活動に1年間取り組みたい人は、卒業に必要な単位を2年間で修得することも可能です。

1日4時間の授業の場合
4年間で卒業可能

1日6時間の授業の場合
3年間で卒業可能



1. 通信教育で自学自習が中心となりますが、自分の学習計画やライフスタイルに合わせて、学習を進めることができます。
2. 各教科・科目の単位を修得するためには、スクーリングで面接指導へ出席すること、レポートを作成して添削指導で合格すること、試験で合格することの3つが必要です。

単位取得の手順



- ①スクーリングで面接指導へ出席する
スクーリング実施日(日曜日の昼間・火曜日の昼間・木曜日の夜間の1日を選択)に登校し、授業形式の面接指導を受けます。
- ②レポートを作成して添削指導で合格する
自宅で教科書等を使用して学習し、各教科・科目の課題であるレポートを提出して、教科担当者の添削指導を受けます。
レポートは各教科・科目で決められた回数分の合格が必要です。
- ③試験で合格する
定期試験を受けて、合格します。



3. 修業年限は3年以上で、卒業までに74単位以上修得する必要があります。

本校の魅力と特色

1. 午前・午後・夜間の授業、通信教育から自分に合った学習スタイルを選択することができます。
2. 工業科目・商業科目・福祉科目・進学に対応した科目などの多数の科目から自分に必要な科目を選択して学習できます。
3. 定通併修制度を活用できます。

※定通併修制度…平日登校コースの生徒は通信教育コースの科目を通信教育で学習して単位を修得、通信教育コースの生徒は平日登校コースの科目を授業で学習して単位を修得すること。

4. 自分のキャリアデザインを設計し、進路を選択することができます。

キャリアデザインとは…自己の在り方・生き方を考察し、自らの進路を構想・設計すること。



など

5. ソーシャルスキルトレーニングを学んで、コミュニケーション能力の向上を図ることができます。
6. 1年目に希望すれば、国語・数学・英語の基礎をしっかり学ぶための科目を選択することができます。
7. 第二種電気工事士・日商簿記2級・介護職員初任者研修の資格取得を目指すことができます。



平日登校コースの学習時間帯

時 限	学 習 時 間 帯	平日登校コース		
1時限目	8:50~9:40	主な学習 時間帯		
2時限目	9:50~10:40			
3時限目	10:50~11:40			
4時限目	11:50~12:40			
昼休憩				
5時限目	13:25~14:15			
6時限目	14:25~15:15			
7時限目	15:25~16:15			
夕休憩				
8時限目	17:20~18:10			主な学習 時間帯
9時限目	18:20~19:10			
10時限目	19:20~20:10			
11時限目	20:20~21:10			

通信教育コースのスクーリング

(日曜日・火曜日の昼間または木曜日の夜間)

時 限	学 習 時 間 帯	通信教育コース	
1時限目	8:50~9:40	主な学習 時間帯 (日曜日・火曜日)	
2時限目	9:50~10:40		
3時限目	10:50~11:40		
4時限目	11:50~12:40		
昼休憩			
5時限目	13:25~14:15	主な学習 時間帯 (木曜日)	
6時限目	14:25~15:15		
7時限目	15:25~16:15		
夜1時限目			17:20~18:10
夜2時限目			18:20~19:10
夜3時限目			19:20~20:10
夜4時限目			20:20~21:10



平日登校コースの1年目の開設科目

国語基礎(仮称)または国語総合	数学基礎(仮称)または数学I
現代社会	世界史A
科学と人間生活	体育
保健	家庭基礎
英語基礎(仮称)またはコミュニケーション英語I	産業社会と人間
音楽I、美術I、書道Iのいずれか	
数学A、工業技術基礎、ビジネス基礎、コミュニケーション技術のいずれか	
化学基礎、地学基礎	

通信教育コースの1年目の開設科目

国語基礎(仮称)または国語総合	数学基礎(仮称)または数学I
現代社会	世界史A
科学と人間生活	体育
保健	家庭基礎
英語基礎(仮称)またはコミュニケーション英語I	
産業社会と人間	

2年目以降の開設科目予定

共通科目群

現代文B	数 学 II	化 学	コミュ英II
古典B	数 学 III	生 物 基 礎	コミュ英III
世界史B	数 学 A	生 物 基 礎	英語表現I
日本史B	数 学 B	地 学 基 礎	英語表現II
地 理 B	物 理 基 礎	音 楽 II	社会と情報
倫 理	物 理 基 礎	美 術 II	演奏研究
政治・経済	化 学 基 礎	書 道 II	服飾手芸

工業科目群

工 業 技 術 基 礎	電 気 実 習	電 気 製 図	電 気 機 器 術
電 気 実 習	電 気 機 器 術	電 気 機 器 術	電 気 機 器 術

商業科目群

ビ ジ ネ ス 基 礎	マ ー ケ テ ィ ン グ	商 品 開 発	簿 記
商 品 開 発	簿 記	財 務 会 計 I	情 報 処 理
簿 記	財 務 会 計 I	情 報 処 理	ビ ジ ネ ス 情 報

福祉科等専門科目群

社 会 福 祉 基 礎	介 護 福 祉 基 礎	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 技 術	生 活 支 援 技 術
介 護 福 祉 基 礎	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 技 術	生 活 支 援 技 術	こ こ ろ と か ら の 理 解
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 技 術	生 活 支 援 技 術	こ こ ろ と か ら の 理 解	フ ー ド デ ザ イ ン
生 活 支 援 技 術	こ こ ろ と か ら の 理 解	フ ー ド デ ザ イ ン	消 費 生 活

平日登校コース

卒業に必要な単位を2年で修得し、3年間で卒業するEさんの1年目



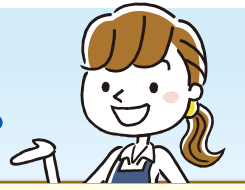
- 卒業後は進学を希望
- 1年目は月～金は平日登校コースの授業、日曜日は通信教育コースのスクーリングに出席し、37単位を修得
- 2年目は進学のための科目を選択し、37単位を修得
- 3年目は留学やインターンシップなど学校外の活動を行う

時限	月	火	水	木	金	日
1	コミュ英		芸I	数I	現社	
2	LHR	コミュ英	芸I	体育	産社	(通)日B
3	数I	家基	体育	数I	産社	(通)体育
4	現社	家基	保健	世A	国総	
5	国総	化基	科学	数A	数A	
6	化基	国総	コミュ英	コミュ英	数I	
7		世A	科学	国総		
8						
9						
10						
11						

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
2年目	現代文B		地理B			数学II			数学B		生物基礎	体育	体育	保健	音II/美II/書II	コミュ英II			英語表現I	社会と情報	ビジネス基礎			総学	総学	総学	LHR										

通信教育コース

卒業に必要な単位を2年で修得し、3年間で卒業するFさんの1年目



- 卒業後は進学を希望
- 1年目は日曜日と火曜日のスクーリングに出席し、それ以外に平日登校コースの授業に出席して、37単位を修得
- 2年目は進学のための科目を選択し、38単位を修得
- 3年目は留学やインターンシップなど学校外の活動を行う

時限	月	火	水	木	金	日
1						数I
2						現社/世A
3		体育				保健/体育
4		日B				国総
5						科学/家基
6		(平)数A	(平)地基	(平)音I		コミュ英I
7		(平)数A	(平)地基	(平)音I		LHR/産社
8						
9						
10						
11						

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
2年目	現代文B		地理B			数学II			化学基礎	生物基礎	体育	体育	保健	美術	書道	コミュ英II			社会と情報	ビジネス基礎			総学	総学	総学	LHR												

平日登校コース

定通併修制度を利用し、3年間で卒業するGさんの1年目



- 卒業後は進学を希望
- 国語総合、現代社会、科学と人間生活の3科目を通信教育コースで履修
- 1年目の月～金は平日登校コースの授業、日曜日は通信教育コースのスクーリングに出席し、平日登校コースで23単位、通信教育コースで8単位を修得

時限	月	火	水	木	金	日
1	コミュ英	数I	芸I			
2	LHR	コミュ英	芸I	体育	数I	(通)現社
3	数I	家基	体育	数I	産社	
4		家基	保健	世A	産社	(通)国総
5		化基		数A		(通)科学
6	化基		コミュ英I	コミュ英I	数A	
7		世A				
8						
9						
10						
11						

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
2年目	現代文B	古典B	日本史B/地理B		数学II			数学B	生物基礎/化学基礎	体育	体育	保健	コミュ英II			英語表現I	社会と情報	総学	LHR										
3年目	現代文B	古典B	倫理	政治経済	生物基礎演習	化学基礎演習/地学基礎演習	体育	コミュ英III			英語表現II	総学	総学						LHR										

通信教育コース

定通併修制度を利用し、3年間で卒業するHさんの1年目



- 卒業後は進学を希望
- 国語総合、数学I、コミュニケーション英語Iの3科目を平日登校コースで履修
- 1年目は日曜日のスクーリングに出席し、毎日平日登校コースの授業にも出席、通信教育コースで13単位、平日登校コースで12単位を修得

時限	月	火	水	木	金	日
1	(平)C英I	(平)数I				
2		(平)C英I			(平)数I	現社/世A
3	(平)数I			(平)数I		保健/体育
4						
5	(平)国総				(平)国総	科学/家基
6		(平)国総	(平)C英I	(平)C英I		
7				(平)国総		LHR/産社
8						
9						
10						
11						

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
2年目	現代文B		数学II			数学A	化学基礎	生物基礎	体育	体育	保健	音I/美I/書I	コミュ英II			総学	LHR									
3年目	古典B		日本史B/地理B		物理基礎	地学基礎	体育	英語表現I	社会と情報	倫理	政治経済	総学					LHR									



Q

Q&A

皆さまから寄せられた質問の中でよくあるご質問をまとめました。

A



Q どのような人が向いていますか。

A 自分のペースで学習したい人、勉強と仕事やアルバイトを両立したい人、スポーツや芸術活動、海外留学、インターンシップなど学校外の活動に時間を使いたい人などにも適しています。

Q 通学範囲はどこまでですか。

A 広島県内一円です。

Q 学期は何学期ですか。

A 前期と後期の2学期制です。

Q 卒業に必要な単位数を教えてください。

A 本校は学年制ではない単位制の高校になりますので、3年以上在籍して必修教科・科目等を含んで74単位以上を修得すれば、卒業できます。3年で卒業を目指すか、4年で卒業を目指すかは選択できます。

Q チューターとは何ですか。

A 本校の教員で、生徒の担任の役割を担います。チューターは生徒の相談、履修指導、進路指導及びLHR(ロングホームルーム)での指導を入学から卒業するまで担当します。

Q 学びたい科目はどのように選びますか。

A 履修指導でチューターと相談し、1年目は入学時に、2年目以降は年度末に来年度学習する科目を選択し、登録を行います。基本的に、年度途中で登録した科目を変更することはできませんが、半年で修得可能な単位もありますので、相談してください。

Q 時間割はどのようになりますか。

A 登校する時間帯、履修登録した科目によって時間割は生徒一人一人異なります。そのため、年度初めに時間割が確定次第、生徒一人一人の時間割を連絡します。

Q 入学後、平日登校コースから通信教育コースへ、通信教育コースから平日登校コースへ移ることができますか。

A 基本的には入学したコースで卒業することになりますが、併修制度を活用して希望するコースの授業を受けることができます。コースを移るためには、転籍の手続きが必要となりますが、定員等で制約がかかる場合があります。

Q 定通併修制度(平日登校コースの生徒が通信教育コースの科目で学ぶ、または通信教育コースの生徒が平日登校コースの科目で学ぶ)を利用するには、どのような手続きが必要ですか。

A 履修指導で定通併修制度を利用することを相談し、履修登録を行います。平日登校コースの生徒は通信教育コースの科目を登録した場合、平日登校コースの授業のほかに、その科目は通信教育コースのスクーリングへ出席、レポート提出、試験の合格が必要となります。一方、通信教育コースの生徒が平日登校コースの科目を登録した場合、通信教育コースの学習のほかに、その科目は平日登校コースの授業に出席し、試験に合格する必要があります。



Q 新校舎が建設中ですが、完成するまではどこで授業やスクーリングが行われますか。

A 新校舎が完成するまでは、大手町商業高校の一部校舎と広島特別支援学校の旧校舎の一部を利用して授業やスクーリングを行います。新校舎完成後に引越しを行い、その後は新校舎で授業やスクーリングを行います。

Q 制服はありますか。

A 本校指定の制服はありません。学習にふさわしい服装で登校してください。

Q 体操服や体育館シューズはありますか。

A 本校指定の体操服や体育館シューズがありますので、入学時に購入していただくことになります。

Q 食堂はありますか。

A 新校舎の2階に食堂が設置されます。

Q 生徒会はありますか。

A あります。開校後、生徒会役員の募集を行い、生徒会役員選挙を行います。

Q どのような学校行事がありますか。

A

開校式・入学式・始業式	健康診断	校外清掃活動		
生徒総会	体育祭	文化祭	防災訓練	修学旅行

などを予定しています。

Q どのような部活動がありますか。

A

陸上競技部	バスケットボール部	バレーボール部	ソフトテニス部	卓球部		
バドミントン部	軟式野球部	野外活動部	演劇部	放送部	文芸部	ESS部

などを予定しています。



校内施設紹介

屋外イメージ



メインエントランス(出入口)から敷地に入ると、左側に屋内運動場棟、正面に校舎棟、右側奥に屋外運動スペースがあります。

屋内施設イメージ



校舎棟には1階から4階までをステップ上の吹き抜けで結びつけたステップラウンジがあり、生徒の交流の場となる空間になります。

入学者選抜

○選抜(I)

日程:2月2日(金)

- ・中学校長等の推薦を受けた者に対し、実施
- ・平日登校コース、通信教育コースを一括して実施
- ・選抜の方法:推薦書・志望理由書・調査書・作文・面接

○選抜(II)

日程:3月6日(火)~3月7日(水)

- ・選抜の方法:一般学力検査
(教科:国語・社会・数学・理科及び外国語(英語)の5教科)
調査書・面接

○選抜(III)

日程:3月27日(火)

- ・選抜(I)及び選抜(II)の結果、合格者の数が入学定員を満たさない場合に実施
- ・出願については、選抜(III)を実施する他校との併願を可能とする
- ・選抜の方法:調査書・作文・面接



入学者選抜料・入学料・授業料・受講料

【入学者選抜料】……………950円

【入学料】……………1,100円

【授業料・受講料】

- 平日登校コース(定時制の課程) 1単位あたり……………1,740円
- 通信教育コース(通信制の課程) 1単位あたり……………330円

Q 卒業するために必要な74単位を履修した場合の授業料・受講料の総額は?

A 平日登校コース:授業料……………1,740円×74単位=128,760円
通信教育コース:受講料……………330円×74単位=24,420円

- ※併修制度を利用した場合は、履修したコースの授業料と受講料もしくは受講料と授業料の合計になります。
- ⇒実際に負担していただくのは、この費用以外に入学料及び諸費(教科書代など)がかかります。
- ※授業料又は受講料負担を軽減するための高等学校等就学支援金制度があります。



アクセス

所在地

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目4番4号

交通アクセス

- 路面電車の場合 「市役所前」下車 徒歩約4分
- バスの場合 「市役所前」下車 徒歩約4分
「大手町4丁目」下車 徒歩約4分
「広島バスセンター」下車 徒歩約14分

連絡先

広島市立広島みらい創生高等学校
TEL 082-545-1671(平日 8:30~17:00)
FAX 082-545-1672
E-mail:mirai-h@e.city.hiroshima.jp
Webアドレス:www.miraisousei-h.edu.city.hiroshima.jp

